

連隊長要望事項

「情熱と執念」



霞城

昇龍一丸

隊区担当中隊

第2中隊

第1中隊

重迫撃砲中隊

第3中隊

第4中隊



「令和7年度第6次連隊野営」を実施



スキー機動 (第1中隊)

防御陣地を構築

対抗部隊 (第2中隊)

交戦する隊員

切断された有線を結線 (通信小隊)

迫撃砲小隊

積雪寒冷地における
作戦遂行能力を評価



編成完結報告

2月16日(月)から18日(水)までの間、大高根演習場において「令和7年度第6次連隊野営(基礎となる部隊の訓練検閲)」を実施した。

訓練において、第1中隊(中隊長 藤原一尉)及び通信小隊(小隊長 松原三尉)が課目「スキー機動」に引き続き「陣地防御」により受閲し、冬季の特性を踏まえた各級指揮官の指揮、部隊の基本的行動及び隊員の基礎動作について日頃の錬成成果を發揮した。

状況間、昼夜の寒暖差が激しく、時折降雪や吹雪に見舞われる過酷な環境下であったが、隊員は不屈の精神をもってスキー機動、陣地構築、警戒、防御戦闘、有線構成及び無線中継等に徹し、与えられた任務を必成した。

連隊は、積雪寒冷地部隊として今後も情熱と執念をもって「昇龍一丸」をモットーに冬季戦技能力を向上させていく。



第1中隊



通信小隊



天童に舞う
20連隊花笠踊り



ダイナミックな踊りを披露



演技指導を務めた3中隊新聞3曹



第6師団音楽祭りに参加



師団らっぱ隊

本部管理中隊 中村士長

花笠踊りのメンバー

2月22日(日)、天童市市民文化会館において行われた「第21回第6師団音楽まつり」に、連隊からは花笠踊り、師団らっぱ隊、輸送・駐車場係及び舞台技術として参加した。

公演は午前と午後の2回行われ、演目は第6音楽隊による演奏、山形県警察音楽隊、第6師団らっぱ隊、和太鼓、ファンシードリル、そして連隊は山形夏の風物詩でもある花笠踊りを担当し、統制された力強くキレイな踊りを披露し、見所満載の公演となった。

連隊は、第6師団音楽まつりを通じて、来場者からの師団及び20連隊に対する親近感の醸成及び信頼の獲得に寄与することができた。



雪崩からの救助作業



救急車まで搬送



衛生隊員による処置



「神町カレー」を作成する隊員



配食の様子



自衛隊ブースに訪れる来場者

1月25日(日)、舟形町福祉避難所「にて」と、及びその周辺地域において行われた「令和7年度山形県・舟形町合同冬季防災訓練」に参加した。

訓練は「大規模地震発生により雪崩、家屋倒壊、道路封鎖が発生」との想定で行われ、プロップを用いた遭難者捜索・救助のほか、野外炊具1号を用いて「神町カレー」を作成し、参加者に提供した。

連隊は引き続き、冬季救助活動の要領及びその練度を向上させるとともに、今後も災害発生時における対処能力を向上させ、自治体及び各関係機関との連携強化を図っていく。

「令和7年度山形県・舟形町合同冬季防災訓練」を実施

「第55回新庄雪まつり」を支援

「第14回天童高原スノーパークフェスタ」を支援



チェーンソーを巧みに使いこなす隊員



夜間も安全を徹底して作業



餅まきに参加した連隊長



デモンストレーションの様子



寒冷地用天幕の展示



感謝状を贈呈される支援隊



雪上相撲大会の展示で会場を盛り上げる隊員



連隊長と支援隊員で記念撮影



高機動車に搭乗



アキオを体験する子供たち



実行委員会の皆さんと記念撮影



巨大滑り台の様子

2月7日(土)・8日(日)の両日、天童高原スキー場において「第14回天童高原スノーパークフェスタ」を支援した。

イベント当日は多くの家族連れや来場者で賑わう中、自衛隊の任務に直結した冬季における装備品(寒冷地用天幕やアキオ)や高機動車を展示のほか、スキーのデモンストレーションでは隊員の華麗な滑走で来場者を魅了し、会場から大きな歓声が湧き上がっていました。

連隊長は本支援を通じて、スキー訓練等の連隊の錬成に各別のご協力を頂いている天童高原スキー場において地域住民との交流を深め、自衛隊の活動に対する理解を促進するなど意義深いイベントとなった。

2月6日(金)から16日(日)まで、最上中央公園において開催された「第55回新庄雪まつり」において、支援隊長 本部管理中隊 姉崎曹長以下25名がメイン雪像制作、会場準備、車両展示(高機動車)及びイベント運営により支援した。

支援隊は8日(日)からメイン雪像の制作を開始し、日中から雪が固まる夜間まで作業が行われた。アルミスコップやチェーンソーを巧みに使いこなし、今年のイベントテーマである「サーカス」をモチーフにした高さ7mの巨大雪像を示された期日までに完成させた。13日(金)には、メイン雪像が主催者(新庄雪まつり実行委員会)に無事引き渡された。

また、運営支援の一環として、「雪上相撲大会」の展示を行い、自衛官らしい機敏な動作を見せ、イベントの盛り上がりに一役買った。

連隊長は毎年恒例となっている本支援を通じて、地域住民の自衛隊に対する理解の促進と親近感の醸成を図ることが出来た。

幹部候補生着隊行事を実施



連隊長、先輩幹部と記念撮影



ハイポートで入隊する幹部候補生

1月29日(木)、庁舎前において幹部候補生着隊行事が実施され、20連隊に2名の新たな隊員が加入した。着隊には、20連隊の隊員がハイポートで入隊した幹部候補生及び先輩幹部である第3中隊佐藤3尉が幹部候補生へ激励の言葉を述べた。

幹部候補生は「20連隊の戦力に貢献できるよう精進します」と今後の活躍を誓った。

開封は20年後の2045年!



封印物を紹介する重迫撃砲中隊青木曹長



カプセルに封印する各先任上級曹長



想いが詰まった品々をタイムカプセルへ。

2月2日(月)、駐屯地講堂において2月連隊朝礼が実施され、連隊本部及び各中隊がそれぞれの想いと共に来年の20連隊の隊員へ向け、タイムカプセルを封印した。

タイムカプセルは20年後の2045年連隊創立記念行事の際に開封される。

タイムカプセルを封印

幹部候補生の紹介



佐藤幹候



増田幹候

出身 宮城県
 モットー 体力気力
 部活動 野球
 好きな食べ物 甘いもの全般
 嫌いな食べ物 甲殻類(アレルギー)
 目標とする幹部像 20連隊の先輩幹部

出身 静岡県
 モットー do or die
 部活動 ラグビー
 好きな食べ物 梨
 嫌いな食べ物 ねばねば系
 目標とする幹部像 部隊の父親的存在

長年の勤務大変お疲れさまでした!



令和8年2月28日付 本部管理中隊 岩下 曹長



令和8年3月3日付 第4中隊 鈴木 准尉

定年退官者の紹介

昇龍一丸!